

# 平成19年度監事監査計画

監事 原 潔、佐伯照道

## 1. 監査の基本方針

国立大学法人京都大学監事監査規程（平成16年5月25日制定）に基づいて、本学が掲げる理念・目標を達成する観点から本学業務について適正かつ効率的な運営に資するために監査室と連携して監事監査を実施する。

## 2. 監査事項及び重点項目

監事監査規程第5条に定める事項について監査を実施する

### 2. 1 業務の監査

#### (1) 大学の運営状況

- ①中期目標・中期計画及び年度計画の実施状況
- ②管理運営の効率化の推進状況

#### (2) 人事管理の適法性及び妥当性に関する事項

- ①人事制度、人事政策の実施状況
- ②労務管理（採用計画・評価・賃金・処遇）の実施状況
- ③研修制度（FD、学内研修、学外研修）の実施状況

#### (3) 財政

- ①教育研究経費の執行状況
- ②予算編成上の重点項目の達成状況
- ③経費削減への具体的な努力状況

#### (4) 施設・資産管理

- ①施設、資産の有効活用の状況

#### (5) 学生支援

- ①学生支援の実施状況

### 2. 2 会計の監査

#### (1) 決算（年次および月次）の状況

#### (2) 資金運用の状況

#### (3) 資産の管理・活用状況

#### (4) 人件費・旅費の支給状況

#### (5) 債権の管理の実施状況

### 2. 3 重点項目（臨時監査）

2. 1の監査項目及びその関連業務のうち下記の項目について臨時監査（重点項目）

として表1に示す計画骨子で実施する。

(1) 臨時監査の主テーマ

「過年度の監事監査で述べた監事意見への対応状況」

(2) 監査の視点

- ① 課題解決への組織的な取組み状況
- ② 課題解決へのスピードアップ
- ③ 課題解決への内部統制（環境、リスク評価、活動、情報と伝達、モニタリング等）

(3) 監査項目

- ① 教育研究の実施・支援・連携業務における課題への取組み  
教育推進、学生支援、社会連携、国際交流
- ② 業務運営に係る課題への取組み  
運営体制、事務体制、施設整備・活用、環境保全・安全管理、情報基盤

### 3. 監査の対象部局

監事監査規程第5条に定める監査事項について関連する教育研究推進本部、経営企画本部および全部局等の業務について定期監査を実施し、臨時監査は重点事項を所管する関係部局等について行う。

### 4. 監査の方法

定期監査は、役員会、役員懇談会、経営協議会、教育研究評議会等の主要な会議に陪席すると共に、書面および担当責任者へのヒアリングによって実施する。臨時監査は、書面、担当責任者へのヒアリングおよび実地監査によって実施する。事前に被監査対象部局等と日程等について調整する。両監査共に監査室と連携して実施する。

### 5. 監査の実施期間

(1) 業務監査

定期監査	7月－6月	適宜実施
臨時監査	7月－1月	原則として重点監査項目ごとに実施する

(2) 会計監査

決算終了後の平成20年6月初旬に実施

### 6. 監査報告書の作成

監査報告書	平成20年6月
臨時監査報告	監査項目①②毎に臨時監査終了後、監事レポートとして報告し、平成20年3月に臨時監査報告書を作成する

表1 平成19年度監事監査（重点項目）計画骨子

（注）対象部局については、必要に応じて他の部局等についても実施する場合がある。

監査項目① 教育研究・連携分野

対象	監査対象業務	監査項目	実施時期	対象部局等
教育	教育推進体制	学部教育支援	9月	教育推進部、 図書館機構
	学生支援	入学者選抜の見直し 生活支援、課外活動支援等	9月	学生部
研究	研究支援	隔地施設における研究支援体制	10月	フィールド科学教育センター、生存圏研究所、防災研究所
社会連携	研究活動	産官学連携組織の見直し状況	7月	研究推進部
国際貢献・国際交流	国際交流活動	組織、支援制度、支援サービスの見直し状況	7月	国際交流推進機構、国際交流センター、国際部

監査項目② 業務運営分野

対象	監査対象業務	監査項目	実施時期	対象部局等
運営体制・事務体制	組織内外連携事務等の効率化	内部統制の現状	7月— 1月	本部各部、附属病院事務部、工学研究科事務部、経済学研究科事務部
環境保全	環境マネジメント	環境影響要素のその後の管理状況	11月	環境安全保健機構、環境安全衛生部
危機管理	危機管理体制	危機管理へのその後の取組状況、個人情報保護対策	11月	総務部
情報基盤の整備・活用	情報セキュリティ	不正侵入対策、電子事務局	12月	情報環境機構、学術情報メディアセンター、情報環境部
施設活用	施設マネジメント	その後の施設マネジメント状況	12月	施設環境部